



2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年4月24日

上場会社名 株式会社タウンニュース社 上場取引所 東
 コード番号 2481 URL <https://www.townnews.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 宇山 知成
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室室長 (氏名) 石山 和世 TEL 045-913-4111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の業績 (2025年7月1日~2026年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	3,152	10.6	608	25.8	652	10.9	431	10.8
2025年6月期第3四半期	2,849	△3.5	483	△19.8	588	△15.3	389	△18.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	78.16	—
2025年6月期第3四半期	70.54	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	6,329	5,547	87.6
2025年6月期	5,792	5,108	88.2

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 5,547百万円 2025年6月期 5,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の業績予想 (2025年7月1日~2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,117	12.0	520	12.5	551	△6.1	358	△7.9	64.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年6月期3Q	5,575,320株	2025年6月期	5,575,320株
2026年6月期3Q	54,697株	2025年6月期	54,697株
2026年6月期3Q	5,520,623株	2025年6月期3Q	5,520,623株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境などの改善が緩やかな回復基調を支える一方で、中東やウクライナにおける紛争の長期化、諸外国の政策動向や物価上昇の継続などにより依然として先行きは不透明な状況が続いております。

こうした環境のもと、当社では引き続き「『地域情報紙を発行する会社』から『地域情報紙も発行する総合情報企業』へ」の実現を進めるべく、各事業の深掘りと多角化に注力してまいりました。

コア事業である紙面関連事業においては、紙媒体で発行することの価値、正確性等を追求し、地域で生活する人々、団体、行政などへの丁寧な取材に基づき、伝えたい情報が分かりやすく読者に届く紙面づくりを徹底いたしました。営業面では地域の各事業所、諸団体、行政関連組織等の個別需要や地域課題解決に合わせた商材やサービスの提供・提案に努めてまいりました。また定期発行が定着した「こどもタウンニュース」や各種特別号、当社ならではの特集企画など紙面関連事業の発展と向上に注力してまいりました。

デジタル関連事業では、リニューアルしてアクセス数の増加が顕著な「Web版タウンニュース」をはじめ「メール版タウンニュース」「タウンニュース for LINE」のほか各種キュレーションサイトへの記事配信を進め、ユーザー接点の拡大を図りました。また、ご近所情報サイト「RareA(レアリア)」、インライン広告などの既存商材に加え、4月1日新規事業として開設した自治会町内会まちづくり応援サイト「JichiCa(ジチカ)」を通じて地域活性化への寄与と収益機会の多角化を推進しております。

非紙面事業においては、各種出版・商業印刷物および販促グッズなどの開発・販売等のほか地域の多様なプロモーション需要に応える態勢強化に取り組むとともに、自治会町内会の安全・防犯を目的としたグッズの提供にも応えてまいりました。当第3四半期においてはこれらの案件の納期が年度末に集中したことが売上高の伸長に寄与いたしました。PPP(公民連携)事業は「茅ヶ崎公園体験学習センター(愛称:うみかぜテラス)」「小田原市民ホール(愛称:小田原三の丸ホール)」とともに概ね計画通りに推移したほか、改修のため休館していた「秦野市文化会館(クアーズテック秦野カルチャーホール)」も4月のリニューアルオープンに向けて着実な準備を進めてまいりました。

上記の施策を展開した結果、紙面関連売上が前年同期を僅かに下回ったものの、プロモーション関連、デジタル関連、およびPPP事業が順調に推移したことで、全体の売上高は前年同期実績を上回りました。

利益につきましても、施設運営費や人件費を中心とした上昇要因を増収効果で吸収した結果、営業利益、経常利益、四半期純利益はいずれも前年同期実績を上回る結果となりました。

以上、当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,152百万円(前年同期比10.6%増)、営業利益608百万円(前年同期比25.8%増)、経常利益652百万円(前年同期比10.9%増)、四半期純利益431百万円(前年同期比10.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ537百万円増加し、6,329百万円となりました。これは主に、投資不動産が120百万円減少したものの、投資有価証券が368百万円、売掛金が191百万円、現金及び預金が148百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は前事業年度末に比べ98百万円増加し、782百万円となりました。これは主に、未払費用が20百万円、未払消費税が20百万円減少しましたが、買掛金が49百万円、繰延税金負債が48百万円、賞与引当金が44百万円、未払法人税等が43百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ439百万円増加し、5,547百万円となりました。これは主に、利益剰余金が321百万円、その他有価証券評価差額金が118百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年8月15日の「2025年6月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,278,376	2,427,124
売掛金	261,246	452,674
仕掛品	9,052	6,578
その他	69,733	49,102
貸倒引当金	△261	△452
流動資産合計	2,618,148	2,935,027
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	523,741	506,165
土地	381,747	381,747
その他(純額)	33,154	28,167
有形固定資産合計	938,643	916,080
無形固定資産		
投資その他の資産	84,748	89,176
投資有価証券	1,195,643	1,564,122
投資不動産(純額)	311,087	190,116
その他	645,256	636,495
貸倒引当金	△1,521	△1,549
投資その他の資産合計	2,150,465	2,389,185
固定資産合計	3,173,857	3,394,442
資産合計	5,792,005	6,329,470
負債の部		
流動負債		
買掛金	62,376	112,164
未払法人税等	101,545	145,436
賞与引当金	25,720	70,098
その他	335,877	277,724
流動負債合計	525,519	605,423
固定負債		
退職給付引当金	111,250	81,664
繰延税金負債	24,255	72,312
その他	22,892	22,892
固定負債合計	158,397	176,869
負債合計	683,917	782,293

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,375	501,375
資本剰余金	481,670	481,670
利益剰余金	3,959,608	4,280,683
自己株式	△14,454	△14,454
株主資本合計	4,928,200	5,249,275
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	179,887	297,901
評価・換算差額等合計	179,887	297,901
純資産合計	5,108,088	5,547,176
負債純資産合計	5,792,005	6,329,470

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2024年7月1日 至2025年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自2025年7月1日 至2026年3月31日)
売上高	2,849,644	3,152,410
売上原価	906,380	1,063,526
売上総利益	1,943,263	2,088,884
販売費及び一般管理費	1,460,073	1,480,829
営業利益	483,190	608,055
営業外収益		
受取利息	2,822	6,269
投資有価証券売却益	46,864	—
不動産賃貸料	21,537	17,337
受取配当金	31,246	18,326
その他	8,267	8,019
営業外収益合計	110,736	49,952
営業外費用		
不動産賃貸費用	5,441	5,492
その他	170	366
営業外費用合計	5,611	5,859
経常利益	588,315	652,148
特別利益		
固定資産売却益	—	5,932
特別利益合計	—	5,932
税引前四半期純利益	588,315	658,080
法人税、住民税及び事業税	211,024	232,078
法人税等調整額	△12,124	△5,485
法人税等合計	198,900	226,593
四半期純利益	389,415	431,487

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社はタウンニュース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	39,730千円	43,912千円